



柿三味 (ざんまい)

山口の孫娘から「佐初物、旬(しゅん)、渡からおけさ柿を送つ 名残りと言つて、三度て来ました。おすそ分 味わう。そうやって、けです」と、四角の箱 言葉でも一つの柿を三に四角い柿が4個送ら 度味わう。風流な習れてきた。「種が無い 慣である。

ので食べ易いよ」とも 私たちが子どものころ、柿は木からみいで、書いてあった。なるほ ろ、柿は木からみいで、ど、食べ易い。私には かぶりつく感じの野生柿は初物であり、おい 味あふれる庶民の食べ しかった。種なしはい 物であった。家の庭に いけれど、子孫はどう も柿の木があり、柿の やつて残すのかと変な 収穫は私の仕事であつ た。「柿の木の枝は折 疑問が頭をよぎった。 話さておき、私た れやすいから気を付け ちは、一つの食べ物を て」とよく言われてい



四角い柿



一個残しておく柿

の作品が好きで、娘や息子たちのプレゼントのコーヒーカーップに、誕生月の花の絵付けを頼んで作ってもらっていた。

ペアン氏はスウェーデン出身で、ロ

た。 大学生になり、毎年 東京の下宿にダンボー 箱いっぱい柿が、 母から送られてきた。 友人が集まり、田舎は いいなあとうらやまし がられた。 母は柿の実をもぐ 時、「上のほうの実は、 冬にガラスが食べるの に置いておく」と言っ ていた。妻からは、柿 の木にはしごをかけ、 わざわざ高いところに なった実を取つて食べ、 手をのばせばもぎ取れ る実は、下に行く旅人 のために残しておくとい う話を聞いた。

昔、有田焼の陶芸 家、柿右衛門という人 が、柿のように赤い色 を出すために苦労した という話は有名だが、 妻の父親は萩焼作家ペ

アンソンの絵付けの花 柿食ふや 遠くかなしき 母の顔

石田波郷

柿の木が植えてある 場所によって、残しておき方が違うのもおもしろい。他者への思いやりや奥ゆかしい配慮を感じた。

最近では、柿も立派な果物として、店頭でも結構いい値がついている。柿はビタミン類を多く含む果物で、免疫力を高め、老化を予防するそうだ。一個



ペアン氏の柿の絵付け湯のみ